



○青少推・補導員合同研修会を行いました。

平成22年4月27日(火) 於 生涯学習センター

富岡警察署生活安全課の中村課長にお願いして、「万引きの現状と防止」についてお話いただきました。万引きは子ども以上に大人が多いこと、万引きは大きな犯罪の入口であること、その手口、親の対応などの現実を聞き驚くことが多く大変参考になりました。

『万引きは窃盗罪にあたり、10年以下の懲役又は50万円以下の罰金』に処する犯罪です。

しかし、刑罰よりも重大なことは、青少年の人生にも関わることです。生涯の心の傷になり、人生を狂わせてしまう事もあります。(記：事務局)



【高田地区】

○青少年健全育成標語の表彰を行いました。 平成22年6月14日(月) 於 高田小

今年度もすばらしい標語が寄せられました。高田地区青少推のメンバーで慎重に審査した結果、次の児童の作品が優秀賞となりました。気持ちの優しさを表していて心が温まります。朝礼の時、富岡市青少推下田貴美子会長から表彰を受けました。

2年 根岸彩華さん 『ありがとう 笑顔になれる 魔法の言葉』

5年 白倉愛琉さん 『相手への 感謝を込めた ありがとう』

6年 新本優佳さん 『支え合う 優しい気持ちで 深まる絆』

この3つの標語を大きく印刷し、高田地区3か所に立看板にして1年間掲示します。この標語を見て、一人でも多くの方が子ども達の気持ちを感じ取ってくれることを期待しています。(記：佐藤)



【吉田・一ノ宮・丹生地区】

○三地区青少推合同懇談会を行いました。 平成22年6月18日(金) 於 吉田公民館

西中学校を中心とした青少推の懇談会を、今年からは一ノ宮小学校・吉田小学校・丹生小学校からも参加していただきました。先生方からは学校での子ども達の様子を、青少推からは携帯電話に関する問題点を始め、各地区の様子などの情報交換が行われ大変有意義な懇談会となりました。

地域の子供達が夢や希望を持って将来の道を自らの力で切り開く能力を身につけ、心身共に健やかに成長していくことは、親のみならず私たち大人の願いでもあります。青少年健全育成を図るためには、青少年を対象とした施策だけでなく、地域全体で育てていくという意識を地域の一人一人が持つことが大切だと思います。

そのために私たちは何をすべきか今後の課題となりましたが、懇談会で話していただいた小・中学校の現状と生徒指導についての説明は、今後の三地区青少推の活動をするに当たり大変参考になりました。(記：荻野)



○子ども料理教室を行いました。 平成22年7月10日(土)

於 生涯学習センター

青少推と更生保護女性会と共催で行っています。

子ども達がカレーやサラダを作っている間、保護者は別室で青少年健全育成に関係したDVDを視聴し、懇談などを行っています。今年はDVD『子どもと話してますか』を視聴しました。視聴後、お母さん方から子育てをしていく中で気になっている事や経験などが話され、時間が足りないくらいに懇談が深まりました。

子ども達は更生保護女性会の方々の指導のもとでジャガイモの皮むきから始めて、ほとんど自分たちで調理しました。作った料理は、写真のような雰囲気親子一緒に美味しく食べました。もちろん片付けは参加者全員です。

今回は託児室を用意し、一緒に来た小さい弟や妹は更生保護女性会の方に面倒をみていただきました。

子どもが自分で料理を作り親に食べてもらうということは、普段の生活にはほとんどありません。とても良い経験になったことでしょう。親も「格別に美味しい！」と顔をほころばせて楽しそうに会話をしながら食べていました。(記：事務局)



【妙義地区】

○青少年健全育成標語の表彰を行いました。 平成22年7月20日(火) 於 妙義小

今回はほとんどの児童から応募がありました。妙義の推進員が集まり慎重に審査した結果、10名の児童の作品が優秀賞に選ばれ、その中から次の3名の作品が最優秀賞に決まりました。

最優秀賞

1年 阿光聖奈さん 『夕ごはん 今日のできごと 話そうよ』

1年 佐藤彩音さん 『いいことを すすんでしよう みょうぎの子』

4年 松本 萌さん 『いけないよ 言えるゆうきが いじめをなくす』

どの作品も子ども達の素直な気持ちや願いが伝わってきます。この素直な心を持った子ども達を健全に育てるのは私たち大人の責任です。温かく見守っていきましょう。

最優秀賞に選ばれた3つの標語は妙義地区内3か所に1年間立看板にして設置されます。(記：清水)



○西部ブロック青少年育成推進研修会が行われました。 平成22年9月11日(土)

於 藤岡市みかぼみらい館

今年度は藤岡市青少推と多野郡青少推が研修会を主催し、富岡市からは11名の推進員が参加しました。

講演は、ぐんま子どもセーフネット活動委員会から小此木正信氏・松本由美子氏による『ネット社会の危険から子どもたちを守るために ー私たちのできること・私たちのすべきことを考えるー 知った人が知らない人へ伝えよう』と題して、子どもたちを取り巻くケータイの問題点を教えていただきました。

子どもたちを健全に育てていくために、私たちがすべきことを考えさせられました。

次に、藤岡市青少推会長牧岡勇氏から、『藤岡市における青少年育成推進員の取り組み』を映像で紹介していただきました。他地域の活動は私たちの活動とちがった良い面があり、大変刺激になり参考になりました。(記：事務局)